

漁海況情報

2016年(平成28年)2月 第519号

沖縄県水産海洋技術センター
901-0354 沖縄県糸満市喜屋武1528
電話：098-852-4530・4531 FAX：098-852-4533

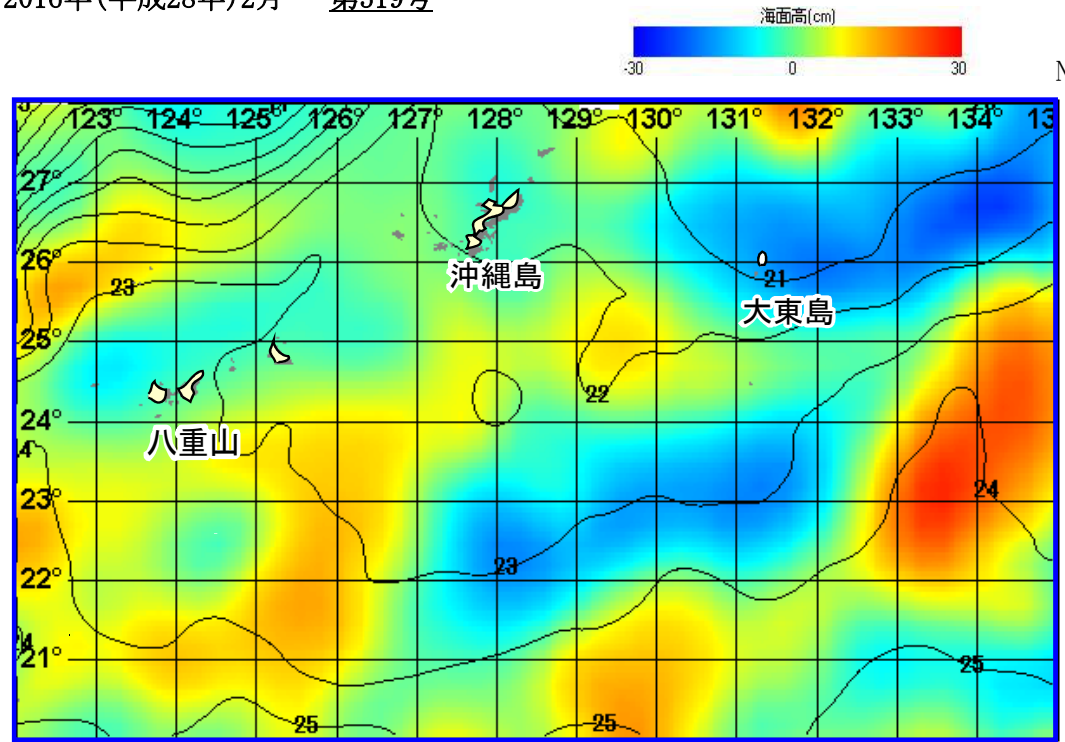


図1. 海況案内人による表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図(2016年2月29日)

海況案内人の最新情報は下記URLで行っています。
URL:<http://www.pref.okinawa.jp/fish/>
携帯電話からのアクセスは右のQRコードを利用してください。

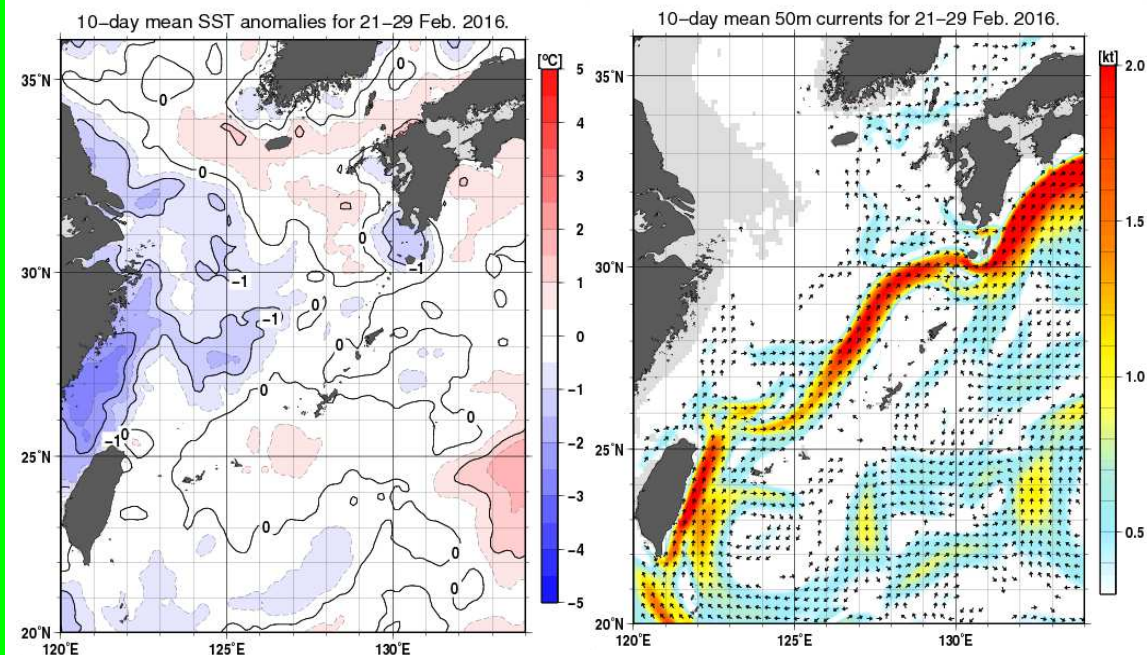


図2. 2016年2月下旬海面水温偏差図(左)及び海流図(気象庁HPより)

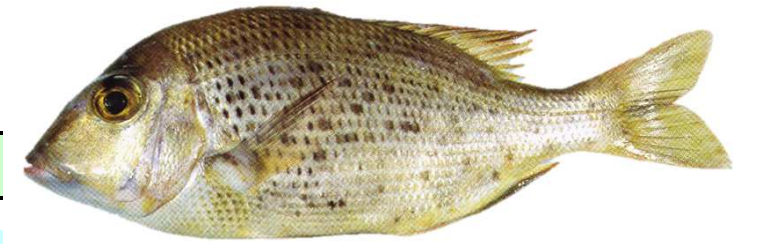
漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域はキハダ、シビの水揚げが多かった。伊良部ではカツオ、シビの水揚げが多かった。

表1. 2月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ 総漁獲量
シイラ	0.5	0.3	0.1	0.0	0.9	1.2	3.5
クロカジキ	0.2	0.0	0.7	0.0	0.9	0.0	10.6
沖サワラ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
カツオ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.2	8.7
キハダ	6.4	0.6	0.3	0.0	7.3	0.8	13.7
シビ	2.2	1.4	0.2	0.1	4.0	8.2	13.2
メバチ	0.7	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	1.1
計	10.0	2.4	1.3	0.2	13.9	18.4	50.8

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。



シロダイ(シルイユ)

糸満ではキハダが6.4t、シビが2.2t漁獲された。港川ではシビが1.4t、キハダが0.6t漁獲された。知念ではクロカジキが0.7t、キハダが0.3t、シビが0.2t漁獲された。沖縄市ではシビが0.1t漁獲された。伊良部ではカツオとシビが8.2t漁獲された。(表1)

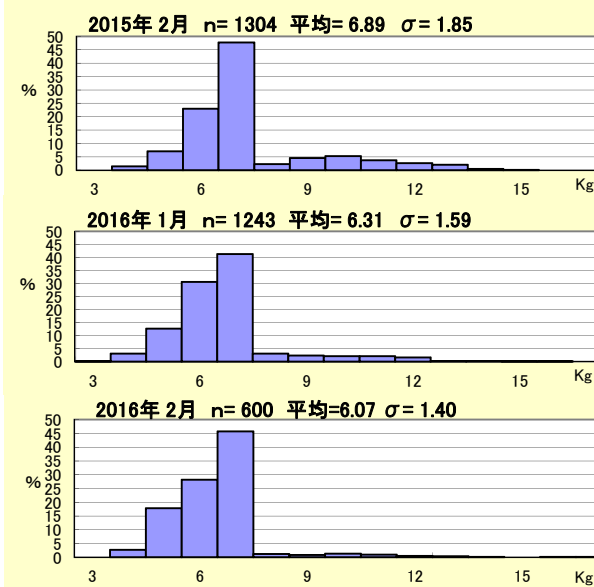


図3. 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布
nはデータ数：集計したソデイカの匹数
σは標準偏差：ソデイカの大きさにばらつきがあるほど数値が大きい

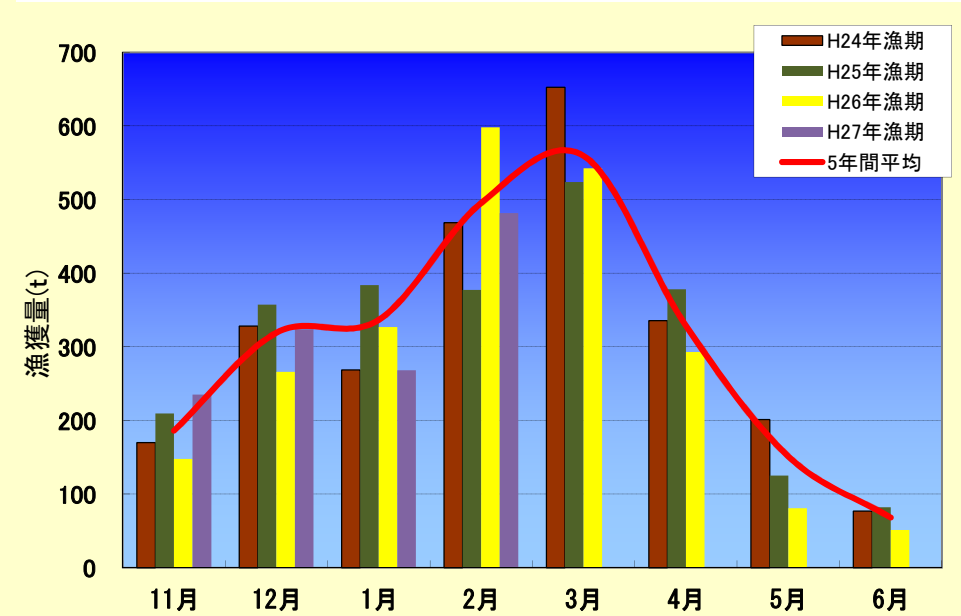


図4. ソデイカ月別漁獲量の推移

図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソデイカ漁獲量の推移と過去5年間の平均を示す。2月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均重量は6.07gで、昨年より0.82kg小さく、先月より0.24kg小さかった。一方2月のソデイカ漁獲量は481tで、H27年の2月を下回り、H26年とH25年の2月を上回った。また、過去5年間の平均値も下回った。(図4)

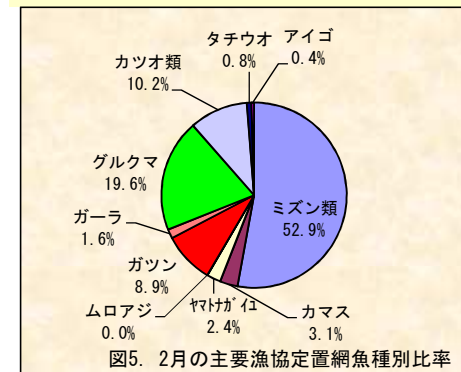


図5. 2月の主要漁協定置網魚種別比率

定置網：2月の県内の漁獲状況は4,475.3kgで先月(5,812.7kg)と比べ減少した。主要漁協の漁獲ではミズン類が52.9%、グルクマが19.6%を占めた。(表2、図5)

表2. 2月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置			小型定置			合計	県内定置 総漁獲量
	読谷	知念	国頭	名護	勝連	与那城		
ミズン類	1,049.0	0.0	71.6	1,059.5	0.0	185.0	2,365.1	2,365.1
カマス	68.4	7.0	25.0	37.5	0.0	0.0	137.9	138.3
ヤマトガイ	103.5	0.0	2.4	2.2	0.0	0.0	108.1	108.1
ムロアジ	1.9	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	2.2
ガツン	231.9	158.2	2.0	2.0	4.5	0.0	398.6	398.6
ガーラ	51.7	6.0	1.6	8.5	1.2	2.3	71.3	74.1
グルクマ	321.3	1.3	529.0	17.1	5.5	2.5	876.7	876.7
カツオ類	180.0	272.5	0.0	0.0	0.0	4.2	456.7	456.7
タチウオ	7.6	23.6	0.7	4.5	0.4	0.0	36.8	36.8
アイゴ	0.0	10.4	0.0	2.8	1.0	4.5	18.7	18.7
合計	2,015.3	479.3	632.3	1,134.1	12.6	198.5	4,472.1	4,475.3

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

----- 注記：統計数値は、小数点第二位以下を四捨五入したため、計と内訳が一致しない場合があります。 -----